

高校統廃合などに反対する高校生の意見から

都立九段高校の区移譲に反対

高校生 奥山のり子 17 (西東京市)

私たちの通う都立九段高校は 10 月 24 日に千代田区への移譲が決まりました。区立の中高一貫校設置に使われるとのことですが、私を含め在校生は皆反対しています。

こんなにも行事が盛んで、多くのものを学べる学校を、なぜなくさなくてはならないのでしょうか。区は資料の中で伝統を受け継ぎ、発展させていくと書いていますが十分な説明とは思えません。なぜ九段なのか、どのくらい九段を理解して決定したのか、なぜ生徒に直接説明がないのか。私は納得できません。

この計画は明るみに出て、1年もたっていません。こんな短期間で、先輩が築き上げ後輩が心から守りたいと願う伝統の何が分かるのでしょうか。全国の、学校統廃合や移譲を考えている教育委員会の方々、もっと現場を見て、生徒や保護者、卒業生や先生の意見を尊重してください。 以上

大阪府立高槻南高校の生徒の統廃合反対の訴えと、共通した叫びと願いがこの訴えにはある。教育行政は、財政至上主義ではなく、教育の論理と子どもの願いを第一に考えるべきである。マスコミや世論も財政至上主義と競争主義という薄っぺらな論理に取り込まれ、事実上教育委員会などの論理を垂れ流し、果たすべき責任を果たしていない。記者クラブ体制こそが「歪んだ体質」の根源である。